

## 1月例会

1月16日(月)、尾道国際ホテルにて1月例会が開催されました。

太田理事長率いる2017年度のスタートとなる本例会では、理事長、直前理事長、監事バッジが授与され、バッジと共にその歴史が引き継がれました。

そして太田理事長の年頭挨拶では、新たな一年へ向けた熱い思いと力強いメッセージを現役メンバーへ伝えて頂きました。



続いての各種表彰では、2016年度理事長、監事、出向者、例会皆出席者の功を労いました。皆様の功績を称え、達成感に満ち溢れる姿は記憶に残るものとなりました。

満期退会者の表彰では、太田理事長から感謝状と記念品が贈られ、卒業生代表として沼田邦博先輩から現役メンバーに対し心強いお言葉をいただきました。

また、満期退会者の皆様からは、お心付けとして真新しいプレジデントシャルリスを頂戴し、新たな歴史の始まりを感じさせて頂くことができました。

総務広報委員会として1月例会設営は大変緊張しましたが、皆様のご協力のおかげで無事、滞りなく終えることができました。厚く御礼を申し上げます。

(記事：政成 啓行)



## 新年宴会

1月16日(月)、尾道国際ホテルにて59名のOB・特別会員の皆様にご出席を賜り、2017年度尾道青年会議所の門出である新年宴会が行われました。

冒頭の太田理事長の挨拶では、本年度のテーマ「こころ〜Be Strong」について、理事長ご自身の想いを交え、現役会員のみならずOB・特別会員の皆様に向けて力強い決意を述べられました。



今年尾道青年会議所創立60周年という節目の年ということもあり、諸先輩方には何かとお力をお借りすることになろうかと思いますが、何卒お力添え頂きます様、宜しくお願い致します。

(記事：会員資質向上委員会 委員長 森川 稜)

### 安保雅文シニアクラブ会長

のご挨拶、福井弘先輩の乾杯の後、プロ野球の入団会見を模した新入会員紹介が行われました。新入会員一人ひとりが自身の決意を述べ、今後のJCI活動への意欲が確かなものであることを示されました。



また現役会員とOB・特別会員の交流では、各委員長や推薦者が新入会員をOB・特別会員の席を積極的に回り紹介することで、交流を深めることが出来ました。

アトラクションでは、現役・OB・特別会員全員が赤いジェット風船を飛ばし、会場に一体感が生まれ、新たな門出に花を添えました。

# 京都會議

2017年度も1月20日(金)、21日(土)22日(日)と国立京都国際会館にて京都會議が催されました。

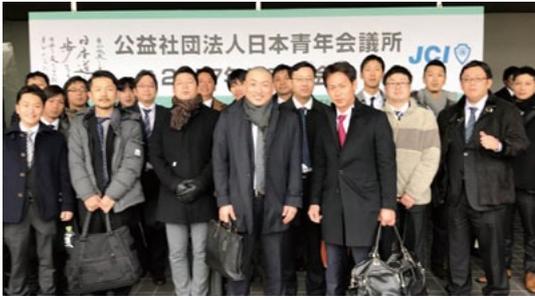
20日には、メンバーが出席している公益社団法人 日本青年会議所 国史教育委員会及び強い産業創出委員会に太田理事長が挨拶の為訪問させて頂き、出向者を激励しました。

21日には、各種フォーラム参加のため、多くのメンバーが国際会館を訪れ、様々なフォーラム、会議にて新たな学びを持ち帰ることができたと思います。

夜にはLOMナイトが開催され、京都の地にてメンバー同士の懇親を深めることが出来ました。京都會議は土曜日のLOMナイトが一番の親睦のはかれる場となりますが、今年も40名あまりのメンバーと楽しい夜を過ごせたことと思います。

22日の朝には、青木会頭の挨拶を拝聴し、JC活動に対する思いを新たにすることができました。

(記事：政成 啓行)



# 新春会議

1月28日(土)、グランドプリンスホテル広島にて、広島ブロック協議会新春会議が開催されました。一般社団法人三次青年会議所から出向されている黒瀬ブロック会長の掲げるテーマ「上昇気流」のもと、広島県内の各地会員会議所メンバーが一同に集いました。



黒瀬ブロック会長の挨拶、各委員長の事業方針・事業説明を通じ、沢山のことを持ち帰る新春会議となりました。

会議の最後では、監査担当役員として出向されている麻生裕雄直前理事長から、この1年への決意と、各LOMメンバーへのブロック協議会への協力依頼がありました。

新春会議に引き続き、新春交流会が開催されました。広島青年会議所 太鼓同好会の皆様によるオープニング、県内12LOMの理事長とクラフティアーティストのSUIKO氏による、上昇気流をテーマとした作品創り、ブロック協議会事業のPRと盛りだくさんの懇親会となりました。

また、LOM紹介では、5月13日に行われる尾道青年会議所60周年記念式典のPRも行われました。

尾道青年会議所からも多くのメンバーが駆けつけ、広島県内のメンバーと共に懇親を深めることができました。

(記事：油藤 正博)



# 成人茶会

1月8日(日)、広島県立びんご運動公園にて開催された成人式において、茶道速水流尾道支部青年部および茶道同好会OBで構成される尾楽会の皆様のご協力のもと、成人茶会を催しました。

メインアリーナ奥に設けられた茶席にお越し頂いた新成人に、着物姿の茶道同好会メンバーがお茶とお菓子を振舞いました。



新成人の皆さんからは、お茶の飲み方、お菓子の食べ方、茶碗の持ち方といった作法についての質問が多く、メンバーは新成人の皆さんに楽しんで頂きたいという想いを持って対応をしていました。

あいにくの雨ということもあり、客足に不安がございましたが、新成人が建物の中で待ち合わせすることになり、かえってPRの機会が増え、新成人の来場が増えたように感じられました。

当日は大勢の若者にお越し頂き、とても華やかな場となりました。先人から受け継がれた伝統文化に触れ、楽しんで頂けたと感じます。茶会にご協力頂いたメンバーの皆様、ありがとうございました。

そして、これからの尾道のまちを担う新成人の皆様、おめでとうございます！



(記事：政成 啓行)



# 豆まき

2月3日(金)に吉備津彦神社(二宮神社)で節分祭が開催されました。

節分とは季節を分けるという意味をしており、また江戸時代以降はその節切大晦日にある前日に節分祭が全国で行われるようになったと聞いております。また二宮神社ではベツチャー祭が今年210年目をむかえます。その貴重な節分祭へ、今年は尾道青年会議所からは石森さん、小川さん、池田友和さんの三人が参加されました。一年の無病息災を願い、また当日はとてども多くの人達が来場されていて頂きました。ありがとうございました。

(記事：地域特性を活かしたまちづくり委員会 大西 貴明、池田 知和)



# 新入会員紹介

## 池田 知和

初めまして、新入会員の池田知和と申します。

私の職場は長者ヶ原にある、鐵萬商事株式会社です。

日本全国の造船所様に向けて鋼材を販売しております。日本全国で弊社にしか無い材料も多く在庫しており、少しでも早くお客様の下へ届けられるようスピードを大切に日々仕事に取り組んでおります。

会社では経理・総務を全般に行っていますが、鉄のご相談等何でも結構ですので、お気軽にご連絡頂けたらと思います。

尾道青年会議所の入会理由は、諸先輩の方々には人として素晴らしく魅力のある方ばかりに感じ、そのような方々のようになりたいと思ったからです。



JC活動を通して色々な方々から学び、そして私自身成長させていただき、家族・会社・また私の近くにいる方々の力に少しでもなれるよう頑張ります。

皆様、よろしくお願い致します。



## 内海 洋平

内海洋平と申します。出身は御調町、1年少し前に地元に戻り、現在は道の駅クロスロードみつぎ・天然温泉尾道ふれあ



いの里の運営、休耕地を活用した「尾道パイパイ」の生産など、地域密着の仕事や活動をしています。JCには、多くのつながりを作り、自分を成長させ、会社や地域の力になればという想いで入会しました。御調は全然遠くありませんので、道の駅で尾道パイパイ商品を買いに、温泉に入り、お越しください。



## 大前 慶倫

2017年度新入会員の大前慶倫と申します。宜しくお願い致します。私の職場は、新高山にある竹内建設株式会社です。在来工法ならではの数寄屋造り、尾道の歴史ある建物の改修など様々な建物に携わって参りました。大工、左官共に常時動ける体制を整え、何事にも敏速対応を心掛けております。JC活動を通じて多くの事を学び、自分を成長させ、周りの成長へと繋げられたらと思います。皆様今後とも宜しくお願い致します。



## 小川 直紀

皆さまはじめまして、新入会員の小川直紀と申します。妻と息子、娘の4人家族で、2015年4月に尾道へ戻ってまいりました。

会社は有限会社カーサービスオガワと申します。弊社は南松永町にあり、国内全メーカー全車種の自動車販売はもちろん、広島県自動車整備技術競技大会において優勝実績のあるプロの整備士が常駐する陸運局長認証工場が、車検及び整備のご相談にも丁寧に対応させていただく、カーライフの総合プロショップです。

尾道青年会議所への入会は友人からの紹介がきっかけです。残り5年間の在籍期間ではありますが、JCライフを精一杯楽しみたいと思いますので今後とも宜しくお願い申し上げます。





### 60周年実行特別委員会

お世話になります。60周年副実行委員長の美ノ上です。

最近、タクシーで先輩と帰っていました。その方は、今日の月はとても大きいねと。お話しをされていました。月が好きみたいです。高橋建太副実行委員長の右の前歯も好きみたいです。

副実行委員長 美ノ上 仁孝



## 2017年度 副委員長 紹介



### 会員資質向上委員会

会員資質向上委員会の副委員長の田中良幸です。

今年は副委員長として、森川委員長のもと当委員会を盛り上げていきたいと考えています。

一年間よろしく願い致します。

副委員長 田中 良幸



### 地域の希望育成委員会

地域の希望育成委員会の副委員長を仰せつかりました、中谷純也です。

川原委員長の掲げるテーマ『種まき』のもと、1年間委員長を支えながら、委員会メンバーを盛り上げていきたいと思ひます。教育系と言う事で、地域の方々と関わる事業等あると思ひますので、自分自身も成長の機会と捉え、一年間頑張っていこうと思ひます。

宜しく願い致します。

副委員長 中谷 純也



### 地域の魅力創造委員会

本年度、地域の魅力創造委員会副委員長を務めます今岡正英と申します。当委員会では工藤委員長の掲げる「共想」というテーマのもと、尾道の持つ魅力を対内、対外に幅広く発信してまいります。ビジョン委員会特有の、自由な発想から生まれる事業を委員会メンバー全員で磨き上げ実行していきたいと考えています。

本年は副委員長という立場で、委員長を支え委員会メンバーを盛り上げ、より良い事業が行えるよう努めてまいります。一年間宜しく願い致します。

副委員長 今岡 正英



### 地域特性を活かしたまちづくり委員会

地域特性を活かしたまちづくり委員会副委員長の大西です。今年度は昨年副委員長や委員会メンバーにして頂いたことを、今年度の委員会、またメンバーにお返しをする気持ちで1年やっていく所存です。

縁の下の力持ちで委員会メンバーも盛り上げていければと思っております。

1年間よろしく願いいたします。

副委員長 大西 貴明



### 総務広報委員会

本年度、総務広報委員会の副委員長を務めさせていただきます中司昌克と申します。当委員会では政成委員長の「伝える」というテーマの下、各委員会が行う事業を余すことなくお伝えしていけるよう委員会メンバー一同頑張っております。

一年間どうぞ宜しく願い致します。

副委員長 中司 昌克



### 拡大研修委員会

拡大研修委員会 副委員長を務めさせていただきます吉原です。

本年度は日暮委員長を男にするため、会員数100名超えを目指し日々委員会メンバーとともに「こころ」一つに頑張っています。1年間委員長のサポートをし委員会をまとめていこうと思ひています。

最後に皆様には色々とお願ひすることもあるかと思ひますが、どうぞよろしく願い致します。

副委員長 吉原 敏兼

## 編集後記

総務広報委員会副委員長の中司です。寒い日が続きますが、皆様体調等崩されておられませんでしょうか。今月の「Cライフ」では事業報告の他、理事の挨拶や新入会員紹介を掲載させていただきました。来月号も引き続き新入会員をご紹介させていただきますので、どうぞ宜しく願い致します。

(記事：中司昌克)



### 理事セクレタリー

本年度、理事セクレタリーを務めさせていただきます、原田と申します。

太田理事長の下、会の円滑な運営の為に誠心誠意努め、会員皆様のサポートをしっかり行っていきたいと考えております。

最後まで、力を抜く事なくやりきりたいと思ひますので、1年間、宜しく願い致します。

原田 知晴